

12月市議会 日本共産党 えんど久子市議が指摘

# 市民ニーズにどうも早く応えるべき

12月の別府市議会。11日には提案された議案についての質疑がありました。4億5600万円あまりを基金に積み立てる提案について、えんど久子市議が質問。

3月末までに終了しない場合、合線り越しができないため、地域の元氣臨時交付金を全額いったん基金に積立て、4月以降に公共事業に使うという説明です。

えんど市議は「各部署と3月中に完成するもので急ぐ事業はないか、など事前に協議したのか」と質問。わかりにくい答弁をしましたが、結局事前の相談はせずに基金に積み立てる提案をしたのです。

えんど久子市議は「でこぼこ道路の改修や児童クラブの整備など、市民ニーズは山積している。以前私の質問に、道路や側溝の補修などの要望に7割しか応えられず3割は来年度に積み残すと答弁があった。基金が増えていくが、少しでも早く市民ニーズに応えようという姿勢が必要。今後はそういう姿勢で取り組んでもらいたい」と指摘。部長に答弁を求めました。

二〇一四年も  
よろしくお願ひします

旧年中は大変お世話になりました。  
今後ともみなさんの声を届けてがんばります。  
ご意見・要望などお気軽にお寄せください。



## 市民ニーズは山積している

企画部長より「長期的視野での財政運営が必要で、安定した財政が求められる。しかし、急いで市民サービスのためのしなければならぬことは、予算編成の段

階でしっかり論議していきたい」と答弁がありました。このことは他の議員からも、同じような指摘がありました。

ご意見・要望などお寄せください。相談事などもお気軽にどうぞ。

日本共産党 別府市議団  
**げんきニュース**

発行責任者 平野文活  
別府市石垣西8-2-31  
Tel.0977-22-6576

No.585  
2013.12.24.

# 日本共産党市議団 12月市議会で主張

## 賃上げで景気回復を

### 市職員の給与カットに反対

市職員の給料カットに、日本共産党市議団は一貫して反対してきました。と賃下げ競争になるからです。

12月市議会に提案された約5100万円の給与カットにも反対しました。

### 国の強引なやり方はひどい

日本共産党は、景気回復のためには賃上げで国民の懐をあたためることで、一貫して主張しています。

特に、今回の給与カットは、国が地方交付税をカットし、給与カットをせざるを得ないやり方で迫ってきたことに、全国市長会や全国市議会議長



勤労者の給与、非正規労働者数および大企業の内部留保の推移



出典:財務省、厚生労働省、総務省HP資料から

### すでに23億も減額

別府市の人件費は、H14年度の約75億7000万円と比べ23億5000万円近く減額する行革を行っているのに、国のやり方は「条件をつ

け使途を制限してはならない」とする地方交付税削減を3年から2年に短縮しています。

法にてらしても不当です。

えんど久子市議は議案質疑で、平野文活市議は市議会最終日の討論で、国のやり方を批判しました。一方、大企業には復興増税を3年から2年に短縮しています。